

議案第20号

義務教育等教員特別手当に関する規則の一部改正について

平成28年 3 月 25 日 提出 岩手県人事委員会 委員長 熊谷 隆 司

第 1 趣 旨

一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正に伴い、手当額の一部を改正しようとするものである。

第 2 規則案の内容

教育職給料表で定める号給が増設されることに伴い、増設号給に対応する義務教育等教員特別手当の手当額を定めること。（別表第 1 及び別表第 2 関係）

第 3 施行期日（附則関係）

平成28年 4 月 1 日から施行すること。

義務教育諸学校に優秀な人材を確保し、学校教育の水準の維持向上を図るため、当該校に勤務する教育職員に対し、給与上の特別の措置として支給する手当について定めた規則

義務教育等教員特別手当に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成28年 3 月 日

岩手県人事委員会
委員長 熊 谷 隆 司

岩手県人事委員会規則第 号

義務教育等教員特別手当に関する規則の一部を改正する規則

義務教育等教員特別手当に関する規則（昭和50年岩手県人事委員会規則第20号）の一部を次のように改正する。

別表第 1 中

「		「					
	6,300			6,300	7,300		
	6,300			6,300	7,300		
	6,300			6,300	7,300		
	6,400		を	6,400	7,300	に、	
	6,400			6,400	7,300		
	6,400			6,400	7,300		
	6,400			6,400	7,300		
	6,500			6,500	7,300		
		」				」	

「							
		149		7,100			を
							」

「							
	149			7,100			
	150			7,100			
	151			7,100			
	152			7,100			
	153			7,100			に改める。
	154			7,100			
	155			7,100			
	156			7,100			
	157			7,100			
							」

別表第 2 中

「		「					
	6,600			6,600	7,300		
	6,600			6,600	7,300		
	6,600			6,600	7,300		
	6,700		を	6,700	7,300	に、	
	6,700			6,700	7,300		
	6,700			6,700	7,300		
	6,700			6,700	7,300		

	6, 800		6, 800	7, 300	
		」			」
「			「		
	4, 900			4, 900	7, 100
	4, 900			4, 900	7, 100
	4, 900			4, 900	7, 100
	5, 000			5, 000	7, 100
	5, 000	を		5, 000	7, 100
	5, 000			5, 000	7, 100
	5, 000			5, 000	7, 100
	5, 100			5, 100	7, 100
		」			」

に改める。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

義務教育等教員特別手当に関する規則の一部改正について

1 改正の趣旨

一般職の給与に関する条例及び市町村立学校職員の給与等に関する条例（以下「給与条例等」という。）の一部改正により、給料表で定める号給が増設されることに伴い、所要の改正をしようとするもの。

2 手当の概要

(1) 目的
義務教育諸学校に優秀な人材を確保し、学校教育の水準の維持向上を図るため、当該校に勤務する教育職員に対し、給与上の特別の措置として毎月支給するもの。

(2) 支給対象（現行）

勤務場所 【条例事項】	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
対象職員 【規則事項】	校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、栄養教諭、講師、養護助教諭、実習助手、寄宿舎指導員
支給月額 【規則事項】	職員の職務の級、号給に応じて定める額（限度額 8,000 円：条例事項） ・ 別表第 1（小中学校） ・ 別表第 2（高等学校、特別支援学校）

3 改正の内容

手当額の改正（別表第 1 及び別表第 2 関係）

教育職給料表で定める号給が増設されることに伴い、増設号給に対応する手当額を、当該級の最高号給と同額に定めようとするもの。

【別表第 1 及び別表第 2】 ※ 改正案文を参照

- ・ 2 級（8 号給の増設）…… 増設号給に対応する手当額 7,100 円
- ・ 特 2 級（8 号給の増設）… 増設号給に対応する手当額 7,300 円

【手当額算定の考え方】

全国人事委員会連合会が、国家公務員の給与との均衡を考慮して作成している「モデル手当額（※）」と同額とする。（従前どおりの取扱い）

※ 平成 27 年 4 月に国の給与制度の総合的見直しが行われた際に増設された号給に対応する手当額は、その級の最高号給と同額とされた。

4 施行期日

平成 28 年 4 月 1 日から施行すること。

【改正案文】

改 正 前							改 正 後						
別表第 1 (第 4 条関係)							別表第 1 (第 4 条関係)						
職 員 の 区 分	職務の級	1 級	2 級	特 2 級	3 級	4 級	職 員 の 区 分	職務の級	1 級	2 級	特 2 級	3 級	4 級
	号給							号給					
再 任 用 職 員 以 外 の 職 員	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	再 任 用 職 員 以 外 の 職 員	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
	109		6,300	7,300				109		6,300	7,300		
	110		6,300					110		6,300	<u>7,300</u>		
	111		6,300					111		6,300	<u>7,300</u>		
	112		6,300					112		6,300	<u>7,300</u>		
	113		6,400					113		6,400	<u>7,300</u>		
	114		6,400					114		6,400	<u>7,300</u>		
	115		6,400					115		6,400	<u>7,300</u>		
	116		6,400					116		6,400	<u>7,300</u>		
	117		6,500					117		6,500	<u>7,300</u>		
	[略]		[略]					[略]		[略]			
	149		7,100					149		7,100			
								<u>150</u>		<u>7,100</u>			
								<u>151</u>		<u>7,100</u>			
[略]							[略]						
別表第 2 (第 4 条関係)							別表第 2 (第 4 条関係)						
職 員 の 区 分	職務の級	1 級	2 級	特 2 級	3 級	4 級	職 員 の 区 分	職務の級	1 級	2 級	特 2 級	3 級	4 級
	号給							号給					
再 任 用 職 員 以 外 の 職 員	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	再 任 用 職 員 以 外 の 職 員	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
	109		6,600	7,300				109		6,600	7,300		
	110		6,600					110		6,600	<u>7,300</u>		
	111		6,600					111		6,600	<u>7,300</u>		
	112		6,600					112		6,600	<u>7,300</u>		
	113		6,700					113		6,700	<u>7,300</u>		
	114		6,700					114		6,700	<u>7,300</u>		
	115		6,700					115		6,700	<u>7,300</u>		
	116		6,700					116		6,700	<u>7,300</u>		
	117		6,800					117		6,800	<u>7,300</u>		
	[略]		[略]					[略]		[略]			
	137		7,100					137		7,100			
	138							138		<u>7,100</u>			
	139							139		<u>7,100</u>			
	140							140		<u>7,100</u>			
	141							141		<u>7,100</u>			
	142							142		<u>7,100</u>			
	143							143		<u>7,100</u>			
	144							144		<u>7,100</u>			
	145							145		<u>7,100</u>			
[略]							[略]						

備考 改正部分は、下線の部分である